

## 令和3年度第2回 鶴岡市学校給食センター運営委員会

日時：令和4年2月9日（水）午後3時～

場所：学校給食センター会議室

1. 開会 （所長補佐）
2. あいさつ （布川教育長）
3. 報告 （議長 高橋委員長）

報告第1号：令和3年度鶴岡市学校給食センター運営状況について（資料により説明）

議長：ただいまの報告第1号「令和3年度鶴岡市学校給食センター運営状況について」委員の皆様より、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員：報告の中の栄養摂取等の状況について（5）のところで、「残食量や食べやすさなどを考慮した上で、できるだけ基準値に近づけるように献立作成をしている」ということですけれども、その取り組みによって残食量が減ってきているとか、そういったことはあるのでしょうか。

栄養教諭：日々の残食量はチェックをさせて頂いています。献立の組み合わせが毎日同じではないので、例えばカレーの日に卵のおかずが付くとか、お魚のおかずが付くとかで子供達の食べやすさも変わりますので、残食量をチェックさせてもらって、「これだとちょっと食べにくいのだな」とか「お箸を使うものの方がいいのかな」とか「ソースを付けた方が少しは食が進むのかな」とか検討しております。また、季節や暑さ寒さなどの気温によっても、すごく残食量が左右されるので一概にその日の献立だけで判断することは難しいのですが、残食量がちょっと多いなと思う日は、「この献立の組み合わせはどうだったのかな」ということで一度話し合いをしまして、次の献立作成の参考にさせていただき、日々検討しながらやっているところです。

議長：よろしいでしょうか。他にご質問ございませんか。では無いようでしたら次に進みたいと思います。それでは、報告第2号「令和4年度学校給食費について」事務局より説明をお願いいたします。

報告第2号：令和4年度学校給食費について（資料により説明）

議長：それでは、ただいまの報告第2号「令和4年度学校給食費について」委員の皆様より、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員：いつも美味しい給食をご用意して頂いていることに感謝を申し上げます。子供達と休みの時間に話をすると、「今日の献立なんだっけ」と聞くと、大概の子供達が「今日は何々だっけ」と答えられて、献立を見ているのだなと感じます。やはり給食というのは子供達にとって楽しみな時間なのだなと、いつも感じています。今日榎引地域はハヤシライスでした。美味しくご馳走になってきました。有難うございます。

子供達のこのような姿からも、給食は楽しみの一つでもあり、大事な栄養のバランスをとるということでも役割を果たしておりますので、給食を充実させるため、10円の値上がりというのは、必要な部分なのかなと思います。私としては値上がりについては、よろしいのではないかと考えております。

委員：先程も委員がおっしゃったとおり、子供達は大変給食を喜んで食べております。前任校なのですが、他県の小学校と交流をしております、修学旅行中にその学校におじゃまをして給食を食べるという時間がありました。その時の担任の率直な感想です。「鶴岡って恵まれているんだな。鶴岡の給食がいかにもいろんな工夫をしているか、そして恵まれているか、よくわかりました。」という話でした。ここにあるように「栄養価や給食の質を維持するための必要額」ということなので、先の改定から3年経って10円は、いたしかたのないことかなと思います。本当にいつも有難うございます。

所長：話がダブリますけれども、3年振りにどうしても10円の値上げに踏み切らなければならなかったということで、やはりいろいろな食材費がじわじわと値上がりしています。牛乳も上がって、主食も上がってということは、おかずの代金がどんどん少なくなるということでもあり、あの食材は使用出来ない、この食材も使用出来ないという話になっていました。昨年も「給食費改定のタイミングかな」ということを少し考えたのですが、改定からまだ2年ということで、何とか持たせて来たところですよ。今テレビをつければ、スーパーとかでは油が上がる、どこそこでは何が上がると、下がる物がないほど皆、値上がりしています。今回の値上げ改定はいたしかたない判断ということで、ご理解をいただきたいと思います。よろしくをお願いいたします。

議長：他にございませんでしょうか。それでは、今後の議会で予算の可決を経て、正式通知になるということですので、どうぞよろしくをお願いいたします。

それでは、他にご意見等ご質問等が無いようでしたら、以上で3の報告を終了いたします。

#### 4. 協議

議長：それでは続きまして、4番の協議に入りたいと思います。議題1号「令和4年度学校給食センターの運営方針（案）について」事務局より説明をお願いいたします。

議題1号：令和4年度学校給食センターの運営方針（案）について（資料により説明）

議長：それでは、ただいまの議題1号「令和4年度学校給食センターの運営方針（案）について」委員の皆様より、ご質問等がございましたらお願いいたします。

委員：質問を1点させていただきたいと思います。22ページ5番の「施設設備の維持管理の強化」ということで、鶴岡の給食センターの老朽化に伴う改修・新築の方を検討されているとお話がありましたけれども、各学校とも児童数の減少という問題もありますし、新たにまたどこかの地域とどこかの地域を統合するというようなことが今現在、試案の中に入っているのであれば教えていただければと思います。

所長：今ははっきり申し上げることは出来ないのですが、各センターともに食数がやはり減っています。鶴岡センターですと調理能力は14,000食なのに9,000食まで減っていますし、藤島は1,500食なのに今は1,000食くらいまで減っています。他のセンターも調理能力の半分以下になっていますが、調理スタッフの人数はなかなか減らない、減らせないというような事情もあります。調理コストで考えてみれば、1食当たり単価が少しずつ上がってきているのかなと思いますので、提供区域の再編も視野に入れ、検討しているところです。

議長：他にご質問等ございませんか。質問がなければ、ご意見でも結構です。ご質問、ご意見等がないようですので、4の協議を終了いたします。

#### 5. その他

所長補佐：それでは5のその他であります。委員の皆様から何かございますか。

委員：せっかくの機会でしたので、何かお伝えしたいことがあればと思い榎引ブロック小中学校の方にお声がけしてお伺いしてきました。3点ほどありましたのでお話しさせていただきます。

1点目は榎引中学校の方からですが、給食主任の先生から文書をいただいたので、これはそのまま読ませていただきます。「榎引中学校では、給食関連の業者の皆様丁寧に対応していただけて大変有難く、毎日美味しく頂かせていただいております。本校の片付けが遅れることがあり、回収のトラックさんをお待たせしてしまうことが何度

かありましたこと、申し訳なく思っております。給食委員会の活動として、給食後は速やかに片付けを行うよう指導してまいります。」ということで、日頃の感謝も込めてということで伝えてほしいということでしたので、まずこれをお伝えさせていただきます。

それから2点目は、先程もありましたけれども給食費の値上げに関わっての質問になるのですけれども、ご説明の中では17日に保護者の方々への文書を発出する予定だということだったのですが、榎引東小学校さんで14日、来週の月曜日に新入生保護者説明会を予定しているそうです。その席上でいろいろな学校の説明を行うのですが、その中で給食費の値上げについて説明してもいいのか、それとも17日に文書が発出されるわけなので、フライングになるとすればそれ以降の方がよいのか、そこを確認してもらえればということでしたので、教えていただければ有難いです。

それから3点目は要望になるのですけれども、毎日学校の方にご飯を配達していただいているのですけれども、やはり今は、季節柄どうしても寒いものですから、子供達が食べる頃に冷めてしまうということで、この冬道・雪道の運転で配達が大変なのは、重々分かりつつなのですが、もし可能であれば配達のを遅れさせて、少しでも温かい状態で子供達が食べられれば有難いなど、本校の職員室の中で声がありました。学校の方でも、ご飯が届いたら暖房の入っている部屋に移動して、なるべく温かいようにするような工夫はしてはいるのですけれども、もし配送の方で何とか出来るのであればお願いしたいなということで要望になります。

所長：2点目の給食費については、やはり議会の議決を経ないと正式に決まらないということではありますけれども、前もってお知らせをしないと、学校の徴収の準備とか色々な事情があるとは、お聞きしております。

教育部長：あくまでも3月議会の承認可決をもって正式に決まりますという但し書きが必ず伝わるようであれば、現在の予定ということでお知らせしてよろしいかと思えます。

所長：3点目の配送については、温かい状態で届けて欲しいというか、届けたいという思いは山々なのですが、雪道だから遅れないように逆に早く出ないといけない場合がありますし、そういう時間的なものや、回る経路、積める量とか色々な事で現在の時間割を決めて配送している関係で、要望に応えられるか疑問ですけれども、雪もなく通行制限の心配もないということであれば、やれなくはないのかも知れませんが、受託業者にお伝えしたいと思えます。

どの学校も温かい状態で届けたいということではありますので、その辺は配慮しながら進めたいと思えます。

(閉 会)